

沼中だより

【学校教育目標】

「高い知性」

- ・積極的に学習する生徒
- ・合理的に思考する生徒
- ・創造的に表現する生徒

「豊かな心情」

- ・責任をもってやりぬく生徒
- ・思いやりが深く感謝する生徒
- ・勤労を尊び感謝する生徒

「強い身体」

- ・苦難を克服する生徒
- ・健康に心がける生徒
- ・安全に行動する生徒

健康と安全を第一に学びを止めない学校づくりに向けて

校長 能登 敬久

例年より早い桜前線の北上により暖かな5月となりました。10日（月）からの2泊3日の修学旅行は、緊急事態宣言の発令前でしたが、列車、バス、見学地、宿泊等の全ての時間に徹底した感染症対策が行われたこともあり、参加者全員が元気に東北から戻ってくることができました。

現在、部活動の原則中止（中体連参加2週間前から一部再開）、行事の再検討が要請され、時間や内容を精選した体育大会といたしました。また、27日（木）には3学年の全国学力学習状況調査が実施されましたので、本校生徒の学習指導要領の内容定着状況を把握・分析し、授業改善や学力向上の取組につなげてまいります。

今後も変異株による感染拡大により、予想できない事態への対応が求め続けられますが、本校でも健康と安全を第一に、子供たちの学びや教育活動が止まらないよう最大限の努力に全力を尽くします。誰もが感染の当事者となることを踏まえ、学校、家庭、地域でも事前にできることは可能な限り行い、大人から子供への感染が広がらないよう、また、この非常事態を支え合って乗り越えられるように、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

「個を生かし 社会性を育む学校」を実現するために

笑顔や活力あふれる沼中を目指し、全教職員で話し合い、今年度の具体的な取組をまとめました。

- 1 主体的対話的深い学びの授業づくり、ICT（タブレット）活用機会の拡大、家庭学習や学び直しの時間を大切にして、知識技能の習得、思考判断表現力の育成を図ります。
- 2 各教科等の指導計画・評価計画を作成して授業を行い、年に1～2回の授業評価、学校評価を実施し、授業改善、学校改善を図ります。
- 3 コミュニケーション力や豊かな人間関係をつくる力を育むため、毎年全学年のクラス替えを行い、総力を挙げて次代に対応できる学級・学年を生み出していきます。
- 4 一人一人の生徒を全教職員で見取り、心に寄り添う支援ができるよう心の相談員、養護教諭、支援サポート等の連携を強め、より良く成長できるよう指導します。
- 5 家庭と連携して感染症対策や学びを止めない支援体制を再構築し、情報をわかりやすく伝え、家庭学習の定着や生活リズム（早寝早起き朝ご飯）、スマホ利用等について協力体制を広げていきます。
- 6 沼ノ端小学校と小中一貫教育や小中合同の評議委員会を行い、9年間を見通した円滑な接続を行い、自立し共に支え合える沼ノ端の子どもを育てる教育課程をつくります。
- 7 家庭や地域との連携協働を広げながら、少子化や不測の事態にも対応できる持続的な教育活動（体育大会や学校祭、総合的な学習の時間等）を創造・展開していきます。

東北地方2泊3日 修学旅行無事に終了

出発直前に新型コロナウイルス感染症が再拡大し、実施が心配されましたが、当初の予定どおり修学旅行を終えることができました。実施に際し、生徒の健康管理等でご協力いただきました保護者の皆様に心からお礼申し上げます。お陰様で心に残る修学旅行となり、帰ってきた生徒たちの顔からは達成感と充実感を感じ取ることができました。今年度の修学旅行の目玉「ファームステイ」では各受入先農家に分かれ、東北地方の生活、農業の仕事を体験し、東北の方々の優しさに触れると共に、働くことの厳しさを感じることができました。コロナ禍の中、受入農家の皆様、見学・宿泊先の従業員の皆様に万全の感染防止対策を講じていただき、安全・安心な修学旅行となったことに感謝し、お世話になった方々に恩返しするつもりで、学んだことを今後に生かしていくことを願っています。

<主な行程>

○1日目

- 6:30 生徒集合
- 10:53 新幹線で盛岡駅へ（新幹線初利用）
- 12:45 盛岡到着、バスで中尊寺へ
- 14:20 中尊寺到着、見学、自由散策
- 17:00 ホテル到着、夕食、震災講話、入浴

○2日目

- 7:50 ホテル出発、小坂康楽館へ
- 9:40 小坂康楽館到着、演劇鑑賞、見学
- 14:00 津軽伝承工芸館出発、金屋町へ
- 14:30 入村式、ファームステイ開始（初実施）
農業・生活体験、交流タイム、夕食など

○3日目

- 8:30 農業体験
- 12:10 離村式
- 12:30 金屋町会センター出発、帰路へ
- 13:30 新幹線で新函館北斗駅へ
- 18:30 学校到着、解散



「子ども相談支援センター」の相談窓口のお知らせ

コロナ禍の中、さまざまな場面で制限がり、子供たちの生活にも我慢を強いなければならない日が続いております。本校では、6月1日から教育相談を実施し、悩み等の早期解決やストレス解消に努めます。学校として、生徒と教職員の心の繋がり、保護者との連携を大切に今後も取り組んで参ります。また、学校以外にも相談窓口がありますので、お子さんの心のケアのため、相談を希望する場合はご活用ください。

- 子ども相談支援センター（道教委） 0120-3882-56 (24時間対応) いじめ、不登校、友人・親子関係、LGBT 等
- 少年サポートセンター（道警） 0120-677-110 (8:45～17:30) いじめ、犯罪等被害 等
- 児童相談所虐待対応ダイヤル 189 虐待に関する相談

6月の行事予定

- 1日（火）教育相談～7日（月）
- 6日（日）東胆振中体連(野球)
- 11日（金）評議会
- 12日（土）東胆振中体連(卓球・バスケ・野球)
- 13日（日）東胆振中体連(卓球・バスケ・野球)
- 16日（水）職員会議
- 18日（金）避難訓練 評議会 常任委員会
- 19日（土）東胆振中体連(バスケ・野球)
- 20日（日）期末テスト前部活動停止期間～24日
- 22日（火）集金日

6月1日から9月30日までを夏季軽装期間とし、職員はネクタイをしない等の軽装での勤務を励行しております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

- 23日（水）1年防犯教室 評議会
- 24日（木）2年薬物乱用防止教室
- 25日（金）期末テスト
- 27日（日）英検2次
- 30日（水）苦教研

○新型コロナウイルス感染症の状況により、**行事等に変更が生じる場合**がございます。変更につきましては、書面または一斉配信メールでお知らせします。